



## 大久小学校児童が、ミュージカルを体験!!

(関連記事 2 ページ)

2010  
国民読書年

じゃあ、読もう。

生涯学習だより

ふれあい

# いかた

毎月第2日曜日は「家庭の日」です。

11月のテーマ“働く人に感謝しよう”

(実践方法)

- 働くことの尊さを話し合い、家庭の中での仕事を分担し合おう。
- 家庭を離れて働いている家族に便りを出そう。

平成22年  
11月1日発行

No.67

# 11月号

## ミュージカルがやってきた!

大久小学校

10月8日、全国児童が楽しみにしていたミュージカル公演が四ツ浜地区体育館で開催されました。これは、子どものための優れた舞台芸術体験事業の一つとして行われたものです。

夏休みに行われたワークショップでは、ミクル・ミュージカルカンパニーから4名のスタッフの方に来ていただき、当日舞台と一緒に歌う「メッセンジャー」の指導もしていただきました。明るく楽しい雰囲気の中で、あっという間の2時間でした。子どもたちには体を使って表情豊かに歌うことを教えていただきました。運動会が終わってからは、毎朝各教室から「メッセンジャー」の歌が聞こえてきました。

当日は、小雨であいにの天気でしたが、三机小学校のみなさん、保護者、地域のみなさんと一緒に感動的な時間を過ごすことができました。ミュージカルを



観るのが初めての児童が多かったのですが、舞台が始まるとともに食いつくように見入る子どもたちの様子が印象的でした。話の内容に涙する姿も見られました。テレビやCDでは味わうことのできない、心にも体にも響いてくる素晴らしい舞台でした。子どもたちにとって心に残る一日になりました。このような体験をさせていただいたことに感謝します。

## 松山市で四国ブロック

PTA研究大会開催!

本町から35名が参加

10月11日、松山市で四国ブロックPTA研究大会が開催され、四国内のPTA会員およそ3,000人が集まりました。前段で開催された県PTA大会表彰式では、優良PTA部門で本町からは水ヶ浦小学校PTAと佐田岬小学校PTAが表彰を受けました。

研究大会の基調講演では、やんちゃ和尚とよばれている廣中邦充先生から「育て、子どもたちへありがとう」と題して講演をいただきました。「子どもたちは決して悪くない。大人たちがこどものサインに気がつかない」と会場を歩き回りながら語りかけました。時折、参加者と握手をするなど話し手と聞き手の距離をなくした講演でした。

また、そのあとのシンポジウムでは四国四県から各1名が



シンポジストとなり、廣中先生のコーディネートで進められました。「こどもたちの笑顔のために、ありがとこの日を決めよう!」「ありがとこの日周知の為、びつ等を張ろう!」と提案されました。最後に、友石実行委員長から読み上げられた「ありがと宣言」が参加者一同の拍手により承認され充実した大会を終えました。

## 八西地区中学校

新人総合体育大会

本町の中学校が

5競技(団体)で優勝

伊方中学校(軟式野球)

(バスケットボール男子)

瀬戸中学校(ソフトテニス女子)

(卓球男子)

三崎中学校(バレーボール男子)

【軟式野球】

準決勝 伊方 1-0 八代

決勝 伊方 3-1 愛宕

【バスケットボール(男子)】

(3チームによるリーグ戦)

伊方 43-37 八代

伊方 46-45 愛宕

①伊方 2勝

【ソフトテニス(女子)】

準決勝 瀬戸 2-0 三崎

決勝 瀬戸 2-0 双岩

【バレーボール(男子)】

(5チームによるリーグ戦)

①三崎 4勝

【卓球(男子)】

準決勝 瀬戸 3-0 八代

三崎 3-2 松柏

決勝 瀬戸 3-1 三崎

## 2010 三崎文化祭

屋内外の会場で展示・発表・バザー等盛り沢山の催し物が行われます。

イベント広場のもちまき・清見ゼリーが大好評！

〔と き〕 10月30日(土)

13:00～17:00(展示)

10月31日(日)

9:30～(開会セレモニー)

〔ところ〕 三崎総合体育館

〔発表〕 はまゆう合唱団

三崎高校吹奏楽部

三崎カトリック会による大正琴演奏

ハワイアンクラブ

カラオケ他

〔展示〕 絵画・書道・手芸

裂織り・陶芸・山野草・個人展他

※フリーマーケットもあるよ!!

〔即 売〕 手作り販売(コンニャク、清美ゼリー)

農産物販売(みかん等)

足踏み式もちつき体験

鮮魚等販売

〔バザー〕 うどん・炊き込みご飯・カレー・サンドイッチ・

ドーナツ・ポテト等

〔問い合わせ先〕 三崎公民館 電話54-1114

## 第34回 瀬戸地域芸能文化祭

オープニングは、町民センター前ピロティで実施。  
あいさつのあと、太鼓集団「風」の演奏、郷土芸能の唐獅子や五ツ鹿が行われます。

〔と き〕 10月31日(日) 9:00～15:00

〔ところ〕 瀬戸町民センター

〔発表〕 塩成唐獅子、川之浜五ツ鹿、三机唐獅子  
保育園児の踊り、瀬戸中ブラスバンド  
詩吟、箏曲等

〔展 示〕 園児・小・中学生の作品

生け花、陶芸、絵画等各種文化作品

〔即 売〕 ふるさと商品の販売(生活研究協議会)

〔バザー〕 青年団のうどんコーナーが大盛況

コーヒーコーナー、茶会もあるよ!

大勢のみなさんのご来場をお待ちしています。

〔問い合わせ先〕 瀬戸公民館 電話57-2111



## 4 公民館で特色ある文化祭開催!!

今年度も、作品展示や芸能発表で伊方地域の公民館と、瀬戸・三崎公民館で相互交流を行います。

### 第35回 伊方文化祭

恒例となっている伊方文化祭を「文化の日」に開催いたします。

各種文化団体の会員が、日頃の練習の成果を発表する場です。大勢の皆さんのご来場をいただき、文化の秋と食欲の秋を満喫してください。

〔と き〕 11月3日(水) 9:00～

〔ところ〕 伊方町民会館

〔展 示〕 (1階～4階 各部屋・ロビー・階段)

短歌、俳句、華道、陶芸、手芸等

※手芸は販売も行ないます。

小中学生の作品、公民館主催教室の作品、

ひょうたん作品展

※不用品バザーもあるよ!(9:00～)

〔バザー〕 カレー・うどん・お寿司・まんじゅう・ケーキ

など多種

1階ロビーでは、もちつきが体験できる!

〔発表〕 12:30～(4階 大ホール)

大正琴、舞踊、吟詠、カラオケ、舞踊、和太鼓、琴

※終了後、もちまきがあります。

”伊方文化祭”に きなはいや～!!

〔問い合わせ先〕 中央公民館 電話38-1020

### 平成22年度 町見公民館まつり(文化祭)

公民館まつりをとおして交流を深め、文化団体や各種趣味講座等の作品を展示し、文化団体の育成及び活動の啓発を行います。

〔と き〕 11月3日(水) 9:00～16:00

〔ところ〕 町見体育館(主会場)・町見公民館

〔展 示〕 園児・小・中学生や団体・公民館の各種講座の作品

〔発表〕 小学生のダンス・舞踊・詩吟・歌謡・きそん節  
※終了後、もちまきを行ないます。

〔即 売〕 つわぶき和紙製品ほか(ワークいかた)

〔バザー〕 ふるさと味の即売として

バラ寿司、丸寿司、炊き込みごはん

海の幸即売として

ちりめん・塩さば・むきえび等

喫茶コーナー(婦人会)

地域の特色を生かした、手づくりの公民館まつりとして大変好評を得ています。ご来場をお待ちしています。

〔問い合わせ先〕 町見公民館 電話39-0212

# 公民館だより

## 「交通茶屋」実施!!

町見公民館

秋の全国交通安全運動期間中(9月21日(火)～9月30日(木))の9月29日(水)、亀ヶ池温泉前にて、「交通茶屋」を実施しました。当日は、八幡浜交通安全協会町見支部の地区役員さん、町見駐在所の鴻上さん、四ツ浜駐在所の佐藤さん、加周保育所の所長さん、保育士さん、14名の園児のみなさんに協力していただきました。天候にも恵まれ、園児たちは大人とペアになり、通行する車のドライバーの方に事故防止に努めることを呼び掛けながら、チラシやティッシュ等を配布しました。

秋晴れの和気あいあいとした雰囲気の中、交通茶屋会場には園児のみなさんの「安全運転してーんてーい!!」という掛け声が響きました。



## あなたも講師になってみませんか?

瀬戸公民館

瀬戸公民館では、公民館講座・教室の講師を募集しております。

町民の皆さんが講師となって、自分がしている活動や経験、特技などを地域の方々のために活かしていただくため、ボランティアでお願いできる講師を募集しております。

【具体例：園芸、スポーツ講師、カラーコーディネーター、心理学カウンセラー、語学講師、パソコン講師、写真(デジタルカメラ)、職業知識(専門知識)など】

講座・教室の内容はご相談のうえ、決定します。(町外の方も歓迎いたします)お気軽に瀬戸公民館(町民センター)TEL57-2111までお問い合わせください。



## アンケートにご協力を

現在、瀬戸公民館では、瀬戸地域の公共施設等に「瀬戸公民館事業に関するアンケート」を設置しております。

このアンケートは、公民館の事業を計画していくための参考資料とさせて頂くもので、公民館で実施して欲しい事業などについてご意見を伺う内容となっております。

アンケートを設置している施設は(瀬戸町民センター、瀬戸総合体育館、三机地区体育館、四ツ浜地区体育館、四ツ浜分館、四ツ浜出張所、瀬戸社会教育会館)です。

瀬戸地域芸能文化祭に来場される時など、これらの公共施設をご利用の際は、アンケートにご協力して頂きますようお願いいたします。

※アンケートは、11月4日(木)まで実施いたします。

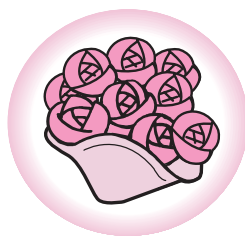
## 芸術の秋！プリザーブドフラワー作りに親しむ 生活学校 アレンジメント教室

三崎公民館

三崎公民館の生活学校では、10月4日(月)に「プリザーブドフラワーアレンジメント教室」を開催。この日は学級生14名が出席し、講師の兵頭真紀夫先生(八幡浜市)が仕上げの手法について説明を受けながら、各自が思い思いの作品を作り上げました。

出来映えについては、来る10月30日(土)31日(日)に開催予定の「2010

三崎文化祭」に、あこぎ樹学級や女性講座の手芸作品とともに展示しますので是非ご覧下さい。



## 第2回平成大学「講話と軽スポーツ」

中央公民館

9月24日(金)伊方町生涯学習センター5階多目的ホールにおいて、第2回平成大学が開講されました。

今回は、伊方町スポーツセンター健康運動指導士の浅岡良美先生を招いて、軽スポーツの講話と実技を交えて指導して頂きました。はじめに保健センター職員に健康相談、血圧検査、体脂肪検査をしていただきました。受講生達はそれぞれ、日常で気になっている健康面について質問をしていました。

講話に移ってから、浅岡先生のユニークな話とスマイルにより、受講生の皆さんも大変熱心に講話を聞いていました。

実技に移ってからも、笑い声が絶えませんでした。椅子の上に座って行う実技でしたが、歌を歌いながら体を動かし、笑顔も忘れず、皆さん、とても楽しそうに実技を行っていました。

今後の生活の中で、健康で過ごすことが一番大切ですが、そのために体を動かし、いつまでも元気に過ごしてもらいたいのです。



講師の浅岡良美先生

そのためにも本日の講話を思い返していただき実践していただけたらと思います。



## さわやか、運動会

佐田岬小学校

9月25日、晴れ渡った秋空の下、今年も秋季大運動会を保護者・地域の方々の協力を得て行うことができました。例年になく異常気象に見舞われた猛暑の夏、引き続きの残暑の9月でしたので、二期早々から開始した運動会練習においても暑さ対策を十分に行い、万全の体制で当日に臨みましたが、予想に反して、天高く涼やかな秋風の吹く、絶好のコンディションで開催することができました。それゆえ、児童も保護者も地域の方々もことさら「岬っ子魂」を随所に発揮し、思い出深い運動会となりました。中でも、午前中の最後

のもと、練習してきた成果を地域全体に鳴り響くほどの迫力で演じ切った児童の顔には自信と満足感が伺えました。また岬っ子一輪車(全校児童による一輪車を使つての演技)も圧巻でした。風車やバック走、アイドリグなどの技の完成度もさることながら、誰一人欠けることのない一輪車によるマスゲームは、我が校の誇りです。

手に汗握る接戦が続き、紅組優勝で幕を下ろしました。校庭のまわりに咲き並ぶ彼岸花が優勝に花を添えながら、秋の深まりを感じる一日が終わりました。

を飾る岬っ子太鼓・速水太鼓(6年生全員)による地域の伝統の太鼓の競演(は、見る者全てを釘付けにするくらい、熱の入った感動の演技でした。夏休みから地元の有志、阿部勇二さんの指導



## 「輝かせよう! 四十六の瞳」

二見小学校

「生き生きとたくましく生きる二見っ子を育てる」の教育目標のもと、家庭地域とつながる開かれた学校、知・徳・体のバランスのとれた子どもの育成を目指しています。そのための3つの柱を紹介いたします。

### ①心を鍛える。明るいあいさつ、相手より先に、続ける」を目標に元気な挨拶が響いています。また、「金比羅相撲大会」や「秋季大運動会」「お祭りワッショイ大会」など地域の人々との交流を大切にして、やさしく思いやりのある児童を育てます。



②頭を鍛える。朝学習の時間に読書やドリルで、基礎学力を高め、

成果を参観日や学芸会で発表する予定です。家庭で親子一緒に練習する姿も見られ、学ぶ意欲も育ちつつあります。



③体を鍛える。「元気もりもりチエック」と称して、生活の様子を振り返り望ましい生活習慣づくりに取り組めます。また、メロディマラソンやスポーツ活動で体力をつけ、心身ともに健康な児童を目指します。温かな地域の人々に見守られながら、日々23名の児童の瞳が輝くよう、生きる力の育成に励んでいます。一度、温泉のついでに、子どもたちの輝く笑顔を見にこられませんか。

# 平成23年度 伊方町奨学生募集

～ 高校・大学等に進学又は在学している皆さんへ～

伊方町では、経済的な理由により修学困難な学生又は生徒に対し、学資金を貸与して、有用な人材を育成することを目的として奨学金制度を実施しています。

## （出願資格）

- (1) 平成23年4月に学校教育法に規定する高等学校(特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。)、高等専門学校、大学、専修学校に進学を希望する者及び在学する者に限る。
- (2) 人物、学業ともにすぐれ、健康であり、かつ、学資金の負担が困難であると認められる者であること。
- (3) 保護者又はこれに準ずる家族(成人者に限る。)が伊方町内に居住すること。
- (4) 保護者又はこれに準ずる家族につき、町税(保育料・給食費・水道料・住宅料)等の町に納付すべき徴収金に滞納がないこと。

## （募集人員）

伊方町奨学資金貸付基金の資金の範囲内となります。

## （貸与月額）

|         |               |
|---------|---------------|
| 高校奨学生   | 20,000円       |
| 高専奨学生   | 35,000円       |
| 大学奨学生   | 45,000円       |
| 専修学校奨学生 | 35,000円(専門課程) |
| 〃       | 20,000円(高等課程) |

## （貸与期間）

平成23年4月から、進学校の正規の修業期間です。

## （出願手続）

「伊方町奨学生願書」に必要な事項を記入し、世帯全員(15歳未満の者及び就学者は除く。)分の「平成21年分の町県民税公課所得証明書」を添えて在学する学校(出身学校)へ提出してください。

学校長が「伊方町奨学生推薦調書」を作成して、願書等とともに教育委員会へ提出します。

(出願用紙は、町内の各中学校、八西管内の高校及び町教育委員会にあります。)

## （提出期限）

在学する学校(出身学校)が指示する出願期限までに提出してください。

学校から教育委員会への提出期限 平成22年12月20日(月)

## （採用の決定）

伊方町奨学資金選考委員会の選考を経て、採用候補者を決定し通知します。

## （奨学金の返還）

返還は、貸与が終了して6ヶ月を経た後、年賦(12月末)の方法により、15年以内で教育委員会が定める期間内に返還していただきます。貸与金に利息はつきません。

## （他の奨学資金との関係）

伊方町奨学生は、日本学生支援機構(旧日本育英会)、その他類似の奨学資金を併せて受けることができます。

☆奨学金についてのお問い合わせは、教育委員会又は学校へご連絡ください。

伊方町教育委員会

学校教育課 TEL(0894)38-2660

瀬戸地域教育課 TEL(0894)57-2111

三崎地域教育課 TEL(0894)54-1114

## ライフアップ講座のご案内 (第3回)

日頃の運動不足を感じていませんか? ストレスを溜めていませんか?

そんなあなたにお薦めの講座です。ご参加をお待ちしております。

日 時 11月19日(金) 18:30~20:00

場 所 伊方町生涯学習センター 5階 多目的ホール

内 容 「ヨガ」

簡単なヨガのポーズを通じて自分の体と対話しましょう。

少しずつ、無理をしないでゆっくりと。心身共にリフレッシュ。

講 師 浅岡良美先生  
(フリースローヨガ インストラクター)

定 員 20名程度

受講料 200円(当日集めます)

持参品等 運動のできる服装  
水、お茶、スポーツドリンクなど  
ヨガマットまたはバスタオル

申込方法 11月15日(月)までに住所・氏名・電話番号を生涯学習課へご連絡ください。

伊方町教育委員会 生涯学習課

TEL 38-2661 FAX 38-1179



## 平成23年成人式のご案内

伊方町教育委員会では、平成23年1月3日(月)午後2時30分から生涯学習センターを主会場に成人式を挙行する運びで準備を進めています。

今回の成人該当者は、平成2年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた方で、住民基本台帳及び中学校卒業者名簿と外国人登録者名簿により調査しました。

11月中旬に、案内状と返信用のはがきを町内在住の方には本人、町外在住の方には保護者宛に送付いたします。内容をご確認の上、早めに出欠のご連絡をお願いいたします。多数のご参加をお待ちしています。

## 【問い合わせ先】

伊方町教育委員会 生涯学習課

電話 38-2661



昨年の式典から



# 図書館だより



## 11月 図書館カレンダー

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  |
| 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29 | 30 |    |    |    |    |

○…おはなし会  
 ■…休館日

### 利用案内

■開館日時／火曜日～日曜日 午前9時30分～午後6時

■休館日／毎週月曜日（月曜日が祝日のときはその翌日も）  
 祝日、月末図書整理日、年末年始、蔵書点検日

### 瀬戸・三崎地域の方へ

瀬戸町民センター・三崎公民館で図書と雑誌の返却ができます。

伊方町立図書館（伊方町生涯学習センター2階）

愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1992番地

TEL(0894)38-0607

## 新着図書

### ●オススメ

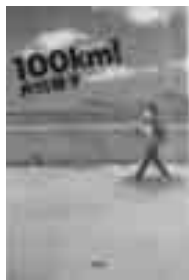


### ・いちばんあいされているのはぼく

／宮西達也 作絵

#### 〈内容紹介〉

むかし、むかし、大むかし。ティラノサウルスがひろったたまごから、5ひきのアンキロサウルスのあかちゃんが生れました。ちいさなあかちゃんをみて、ティラノサウルスは…。



### ・100km!

／片山優子 著

#### 〈内容紹介〉

100km歩くという大会に出る羽目になってしまった、高校1年生のみちる。「なんでこんなことしてるんだろう、私」と思いながらも、みちるは他の参加者との出会いの中で、少しずつ前に進んでいく…。



### ・ほら吹き茂平

／宇江佐 真理 著

#### 〈内容紹介〉

やっかいな癖、おかしい癖、はた迷惑な癖…。いろんな癖をもった人がいるけれど、いいたりわらったりの、身のだけに合った幸せが一番。江戸の人情を描いた全6編。



### ・くじけないで

／柴田 トヨ 著

#### 〈内容紹介〉

「人生、いつだってこれから」98歳の詩人、トヨさんがつむぎ出すみずみずしい言葉の数々。「産経新聞」に掲載された作品を含む初めての詩集。

### 《児童》

- ・ココロのヒカリ／谷川 俊太郎 文、元永 定正 絵
- ・いたちのイジワリッチ・イタッチ／ハンナ・ショー作・絵、古橋 香子 訳
- ・チャッピーの家／いまい あやの 文・絵
- ・ゆきしろとばらあか／グリム原作、那須田 淳 訳、北見 葉胡 絵
- ・借りぐらしのアリエッティ／メアリー・ノートン原作、宮崎 駿 企画・脚本
- ・はれときどきあまのじゃく／矢玉 四郎 作・絵

ほか

### 《一般》

- ・背中の記憶／長島 有里枝 著
- ・マンチュリアン・リポート／浅田 次郎 著
- ・青天の霹靂／劇団ひとり 著
- ・新 青年社長／高杉 良 著
- ・キリン／山田 悠介 著
- ・ヒコベエ／藤原 正彦 著
- ・往復書簡／湊 かなえ 著
- ・安心したがる人々／菅野 綾子 著
- ・日本の食卓から魚が消える日／小松 正之 著

ほか

## 2010年・第64回 秋の読書週間

10月27日(水)～11月9日(火)

### 今年の標語

「気がつけば、もう降りる駅。」

### 秋の読書週間 展示

ー伊方町出身のダダIST詩人ー「高橋新吉展」

期 間：10月23日(土)～11月9日(火)

場 所：図書館展示コーナー

## ピププスおはなし会のごあんない

### ～ 今月のおはなし会 ～

日 時：13日(土)・27日(土) 午後2時～

場 所：図書館 おはなしコーナー

対 象 者：未就学児童および親子

小学校低学年児童

絵本や紙芝居などたのしいおはなしを聞かせてくれるよ。みんな、きてね!



瀬戸・三崎地域の  
資料整理を進めています。

現在町見郷土館では、合併前の旧瀬戸町・三崎町時代に町民のみなさまからの善意で寄贈され収集されていたさまざまな民俗資料の整理を進めています。

往時の生活道具・農具は、私たちの親兄弟、さらには遠い先祖から受け継がれた長い歴史文化の一端を伝えています。町見郷土館では、町内各地に残るこうした資料を、今後も未来に遺し、活かしていけるよう、休館日などの合間を縫って、その整理作業をすすめています。残念ながら傷みの進んでいる物もありますが、新しい発見も多々あります！ぜひご期待いただくとともに、今後ご理解ご協力よろしくお願いします。

佐田岬の自然スライド上映会  
ヘビが大好きに  
なる方法

11月24日(水) 19:00  
チャレンジ企画？ハ虫類特集！  
価値観が変わるかも。お気軽に！

## ◆ 今月のきょうどかん ◆

| 2010年 11月 |    |    |    |    |    |    |
|-----------|----|----|----|----|----|----|
| 日         | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|           | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  |
| 7         | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 14        | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 21        | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 28        | 29 | 30 |    |    |    |    |

■＝おやすみ ■＝夜スライド上映  
※24日は昼間はおやすみです。  
夜はスライド上映会を行いません。

TEL・FAX 39-0241  
(不在の場合) 38-2661 生涯学習課  
■開館時間 9:30～16:30  
■休館 月曜日ほか

## 三機の稚児の舞

町内各地の秋祭りー今年も無事に終わりました。各地で特色ある練りや出し物がみられますが、今回はそのひとつ、三機の「稚児の舞」をご紹介します。

三崎など、「稚児の舞」といって、巫女姿に扮した女兒が松扇を持って登場し舞を舞った後、鈴のついた短い剣をもって優雅に舞う、いわゆる「浦安の舞」(伊方ではこの呼び方のことを指します。「浦安の舞」は昭和十五年(一九四〇)に「皇紀二千六百年」という節目を祝って創作された神楽舞だそうで、全国各地で現在も舞われていますが、町内の伊方や三崎でいつ頃から舞われはじめたのかは、もう少し調査が必要です。いずれにしても厳かで華やかな女兒たちの舞は、他の練りにはない趣向を携

えて、しっかりと郷土に根付いています。

いっぽう三机八幡神社の祭礼で舞われる「稚児の舞」は、天冠を被り、右手に鈴、左手に御幣をもった女兒が、ゆっくり八方向向きを変えたり、輪になって回ったりといった動きで、一番・二番の二曲を、鉦打ち太鼓・締め太鼓の伴奏に合わせ、四〇分以上かけて舞う町内でも異色の舞です。

『瀬戸町誌』によれば天明元年(一七八五)、宇和島藩主五代村侯の時、八幡神社が修復され、その記念に始められたと伝えられており、戦時中一時中断していましたが、昭和二六年に八幡浜市



稚児の舞(三机・2010年10月撮影)



双岩から再び習い帰った舞だそうです。

寛政八年(一七九六)に三机浦で逗留した儒学者廣瀬豪齋が著書『有方録』で「此日修祭事、童女盛装或鉦鐘鳴鼓擔勝花、從神車後無復歌謡雜劇」と記録したのがそれとも考えられています。貴重な無形の芸能伝承がここにも息づいています。

参考文献『瀬戸町誌』／門田恭一郎『有方録』(伊予国抄)廣瀬豪齋『伊予史談』三五四号など



## 31色の虹を

二名津小学校

わたしたちは、ときに、日常生活を離れ、旅に出ることがあります。旅先では、様々な出会いがありますが、同時に、伊方のすばらしさを再認識して帰ってくることもあります。自分たちが伊方町民であることを誇りに思い、二名津小学校の子どもたちの明日は明るいことを実感します。

そんなわたしたちの思いを歌にした一つの曲に出会いました。この歌は、大久で生まれ、伊方をこよなく愛する人たちが、酒を酌み交わしながら佐田岬の未来を熱く語り合ったとき、うまれた曲だと聞きます。

### メロディーラインへおいで

風車の回る 青い風が吹く  
北と南の 海が一目で見える  
段々畑が 空を突き抜け  
南予なまりが  
入り江にこだまする

メロディーラインへ  
走っておいで  
心が 空へ 抜ける  
メロディーラインへ  
走っておいで  
心が 海より 広くなる

日本で一番 細くて長い  
マリンプールの 海を見ながら

白い灯台 沖の渦潮  
さわやかな風の 岬十三里  
＊くりかえし

佐田岬の 春風の中を  
君も僕も 同じ思いで  
新しき息吹を 感じながら  
楽しい時を  
一緒に過ごしましょう  
＊くりかえし

(作詞作曲：才蔵)

今年、二名津小学校は、全校児童31名。3人な1い子です。1・2年生は、7人で、ランドセルの色も全員違います。毎朝、七色のランドセルを踊らせながら登校してきます。『31色の虹を二名津の空に写てんわたしたちの思いをのせたこの曲が、今日もどこかの教室から聞こえてきます。』



## 児遊館より

### コマ・ペンダントを作しましょう!

11月20日(土) 午後2時から、コマ・ペンダントを作しましょう!

参加される方は当日時間までに、3階児遊館にお越し下さい。

参加費：無料

### 映画上映会のご案内

11月13日(土)、3階児遊館にて映画上映会を行います。

室内が狭く、人数に限りがありますので早めにお越しください。

場 所 児遊館内集会室

作 品 名 バットマン(マスク・オブ・ファンタズム)

上映時間 1回目 10:00 ~ 11:20  
2回目 15:00 ~ 16:20

#### 【お問い合わせ】

伊方町生涯学習センター内 児遊館 38-0211(内線856)

## 伊方スポーツセンターをより

### トレーニング教室

時 間 ①18:30 ~ 19:50 ②20:00 ~ 21:20

場 所 伊方スポーツセンター 3階トレーニング室

内 容 個人プログラムを作成し、個人の目的、目標に合わせたトレーニングを実施いたします。  
マシントレーニングだけでなくバランストレーニングも行いシェイプアップ、転倒予防など幅広い範囲で効果が期待できます。

料 金 2000円/1期(4回コース)

曜 日 毎週水曜日

＊何歳からでも間に合う、すこやかイキイキライフ＊

○「運動をしたいけど、どんな運動を行えば良いのか分からない・・・」

○「いつまでも元気に年を重ねたい」

○「健康で、充実した人生の日々を過ごしたい」

○「最近体調が気になる」

という方、是非、伊方スポーツセンターにご来館下さい。健康運動指導士、介護予防運動トレーナーが、質問、疑問にお答えし、あなたにあった運動メニューを作成いたします。トレーニング室での筋力トレーニング・プールでの水中運動など色々なメニューで楽しく運動を行いましょう。

なお、くわしいお問い合わせは、下記にご連絡ください。

伊方スポーツセンター ☎38-1100  
☎38-0776



広 報  
文 芸

伊方俳句会

経唱え孫も合掌門火焚く

上田 益男

岬路の風車にかかる虹の橋

明神つた子

湯煙や竹の春見るデいの窓

長野しづこ

いつまでも猛暑が続く空見上

ぐ 辻 満晴

慈雨ありて柑橘園は喝采だ

足利 敦子

亡き夫の標札痕や秋しぐれ

門田 千枝

齢なりに華やぎもちて敬老日

篠川 勝子

月上るショートステアの窓越

に 池田 君子

どの顔も日焼けたのもし新学

期 梶谷 千代子

秋風に夏の名残りの汐騒ぐ

松下 兼繁

巡り来て季節の早し石路の花

井上 良枝

天高し無事に大魚を捌きたり

渡辺 日出子

大きめの薬湯茶碗冬日向

山崎 美喜

再会を約して別る敬老会

上田 サチエ

秋風や競う漁船出で夜が明け

石井 義夫

天高しグラウンド一周老の徒歩

上田 幸香

薄化粧して母百歳の敬老日

田中 初子

頻繁に通ふ農道冠水車

宇都宮 法子

敬老の日抹茶一服心静か

篠川 晴子

庭の虫夜風と共に音色増す

宇都宮 睦子

再会の友と一時時月を待つ

亀井 成美

尾根伝ひ連なる風車天高し

二宮 寿賀子

たかが石されど石なり秋の風

上田 文男

獅子に似し奇岩の空や雁渡る

木戸 悦子

瀬戸句会

秋灯下特攻の走り書きに涙

大星 幸子

名月や昔を偲ぶ廃校舎

佐々木 忠雄

木洩れ日や日課の散歩老夫婦

佐々木 サチ子

磯開き波しぶき浴び天草採り

浅井 ミドリ

雨降って大根双葉いとうれし

結城 勵子

白サギのゆるり降り立ち櫓田

福岡 博

風通る青き畳へ昼寝かな

佐々木 煦

持て成しの先ずはせせらぎ川

佐々木 禮子

床料理 巡り来るまんじゅしやげの赤

友の逝く 加藤 慶子

林道にあけびを見たりわが散

岡本 登

黒点がなければ上の上みかん

井上 幸子

草刈りてトンボ群れなす岬道

吉見 福子

死人花われの未来は永劫か

北 英二

北斗の会

濡れタオル額に乗せる残暑か

井上 奈津子

働ける事の幸せ汗ぬぐふ

佐々木 順子

新月に寄り添うごとく星一つ

藤村 富士子

天高し四国三郎吉野川

伊藤 植美

あみだ句会

夏を病む白紙のつづく日記か

松本 ツタ子

敬老日それぞれの孫それぞれ

西上 ミツヨ

柔らかき曾孫の掌に甲虫

阿部 ヨシ子

青空を眺めながめて喜雨を乞

中村 千代香

柿の実の太り変らぬ雨かたし

池上 松子

一、二、三、生徒とならぶ運

動会 松本 光子

健やかな白寿を祝ふ敬老会

宮部 タミエ

アキアカネ総出で祝ふ敬老会

高月 仁

引き受けし役の内なり虫送り

木原 敬明

花開く月下美人やひとときを

池井 為吉

大根蒔くこと頼みをり入院し

池上 馨